

関係者各位

コロナ禍の中止、規模縮小…やっとの思いで 踏み出した祭りに関わる人々に密着するドキュメンタリー

ダイドーグループ日本の祭り

鵜原の大名行列 ～祭り復活への一声～

千葉テレビ放送株式会社（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：青柳洋治、以下チバテレビ）は、8月28日（日）19：00～19：55にドキュメンタリー番組「ダイドーグループ日本の祭り 鵜原の大名行列～祭り復活への一声～」を放送します。

舞台は千葉県勝浦市鵜原八坂神社。毎年7月の第4土曜日に行われる例祭「鵜原の大名行列」はコロナ禍の2年間、中止を余儀なくされてきた。「今年こそはいける」と誰もが思い始めていた人々の高揚感も、梅雨が開ける前にあっけなく消し飛んでしまった。祭りの掛け声が途絶えた鵜原の3年目の夏。今年も大名行列は叶わなかったが、鵜原の人々の“祭りをやりたい”という強い思いで一部の行事を執り行うことができた。2年間の停滞の後、やっとの思いで踏み出したこの一步を来年、再来年に繋げようとの思いは皆が心に秘めている。2022年の鵜原の夏。奴（やっこ）の掛け声が高らかに八坂神社の境内に響き渡った。絶えることのない祭り唄の響きが海風に乗って、鵜原の人々の中に静かに広がっていく。

<番組名>

ダイドーグループ日本の祭り
鵜原の大名行列 ～祭り復活への一声～

<放送日時>

2022年 8月28日（日）19：00～19：55

鵜原の大名行列

江戸初期に大多喜藩主・本多忠朝公が病氣平癒の御礼に参詣した際、大名行列の式具を神社に寄進したのが始まりと伝わります（県記録選択無形民俗文化財）。



<番組の見どころ>

2022年、新型コロナウイルスが再び猛威を振るい、「今年も祭りはできないのか」と落胆する人々の気持ちが漂っていた。多感な時期の子どもたちに、唄や太鼓の響きを聞かせることができない。大きなものを失いつつあるのかもしれないと思い始めているある漁師が言った。「祭りができない悔しさよりも、先々祭りへの熱が今以上に冷めていってしまうことの方が心配だ」。やがてその思いが、鵜原の地区の人々の中に小さな波紋を広げていった。「このままでいいのか」「なんとか一部でもいいから祭りの真髄を示したい」。祭りをやりたいという強い思いが、2022年の鵜原の祭りを実現させた。

番組では祭りに熱い思いをかける若者を中心に鵜原の人々の祭りへの思いを追っていく。八坂神社を守り続ける女性たち、鵜原が誇る「神輿の走り揉み」を願いつける古老、鵜原の甚句をこよなく愛する人…多くの人の願いを込めて本祭間近の7月、静かに祭り唄が聞こえてくるようだ。

※放送日時・内容は変更になる場合があります。